

平成19年3月20日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 フ リ ー ド
 代表者名 代 表 取 締 役 社 長 稲 垣 靖 彦
 (J A S D A Q ・ コード 9 4 2 3)
 問 合 せ 先 常 務 取 締 役 管 理 本 部 長 松 永 光 市
 (T E L 0 3 - 5 7 9 6 - 3 3 0 1)

平成19年3月期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ

平成18年11月15日に公表いたしました平成19年3月期（連結・個別）の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成19年3月期業績予想の修正

《連結業績予想の修正》

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	1,546	△565	△630
今 回 修 正 予 想 (B)	1,273	△823	△892
増 減 額 (B - A)	△273	△258	△262
増 減 率	△17.7%	－%	－%
前期（平成18年3月期）実績	2,535	473	444

《個別業績予想の修正》

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	1,239	△570	△630
今 回 修 正 予 想 (B)	1,003	△822	△833
増 減 額 (B - A)	△236	△252	△203
増 減 率	△19.0%	－%	－%
前期（平成18年3月期）実績	2,075	362	336

2. 業績予想修正の理由

平成18年11月15日に公表いたしました平成19年3月期（連結・個別）の業績予想及び平成18年12月1日に公表いたしました継続企業の前提の注記に関する事項に伴う「平成19年3月期 中間決算短信（連結）」及び「平成19年3月期 個別中間財務諸表の概要」の追加開示について、業績及び経営の急激な変化から、営業スタッフの予想以上の継続的な退職を招き、営業スタッフの人員数がそのまま業績へ寄与する同社といたしましては、その結果、計画しておりました売上・収益を下回る見通しとなりました。

【ご参考】営業スタッフの11月以降の人員数（平成18年11月以降）

	各月末人員数（名）	売上高（百万円）
平成18年11月	108	107
平成18年12月	99	86
平成19年 1月	85	60
平成19年 2月	75	92

更に、周囲にいた営業スタッフにも継続的な退職の動揺から士気が低下し、生産性を落とすことにも繋がりました。

また営業スタッフの予想以上の継続的な退職に対し、管理部門の人材の適正配置による生産性の改善にタイムリーな対応が間に合わず、再度期末業績予想の修正が必要となりました。

したがいまして、平成19年3月期の連結予想は売上高1,273百万円、経常損失は823百万円、当期純損失は892百万円となりました。

3. 今後の対応

平成19年3月20日に公表いたしました業務提携に関するお知らせにより、人材交流等を絡めた強い販売体制の構築及び営業組織の適正配置を常に行い、安定した事業収益基盤の構築を目指す所存であります。

※本業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したもので、不確定な要素を含んでおります。実際の業績は業況の変化などにより上記の予想数値と異なる可能性があります。

以上